

## 日田木材協同組合 日田資源開発事業協同組合

～令和5年9月21日(木) 訪問～ 【日田市】



日田木材協同組合は、全国有数の林業地である日田地域で明治15年に設立され、製材工場52社を会員として、製材品の乾燥や木材市場販売、輸出等に連携して取り組まれ、地域林業の発展に寄与されています。

日田資源開発事業協同組合は、市内の製材工場や木材市場から排出される樹皮を肥料として販売するとともに、木材乾燥用の蒸気を乾燥工場に提供するなどの事業を平成26年から展開され、SDGsにも貢献されています。

懇談では、日田木材協同組合の皆さんから、アメリカや中国など海外への木材輸出状況などをお聞きするとともに、日田資源開発事業協同組合の皆さんからは、木材資源の有効活用のお取組等についてお聞きしました。

また、県産材のさらなる活用や木材輸出促進のための道路や港湾設備の整備、人材不足に対応するための外国人技能実習生の受入環境整備など、今後の林業振興にかかる様々なご意見、ご提言をいただきました。

環境問題として資源を有効に活用していく上でも、そして日田の産業を発展させていくためにも林業・木材産業は大変重要となるので、いただいたご意見を踏まえ、これからも一緒になって進めていきたいとお伝えし、懇談後には、樹皮を燃料とするボイラーと発生した蒸気を活用した木材乾燥機を見学させていただきました。

### 対 話 風 景



### 関連する県の施策

☆事業名：林業再生県産材利用促進事業（木材加工流通施設整備）  
事業概要：県産材の需要拡大と高齢林の伐採・活用のため、加工流通施設の整備を支援（補助率1/2）  
予算額：2億4,463万円（花粉削減・グリーン成長総合対策交付金）

☆事業名：林業再生県産材利用促進事業（大径材利用促進事業）  
事業概要：大径材の利用促進を図るため、大径材製品のサンプル出荷や海外販路開拓に要する経費を支援（補助率1/2）  
予算額：1,097万円